

令和6年度 事業計画書
令和6年4月1日～ 令和7年3月31日

1 基本方針

(1) 公益社団法人和和法人会の理念

和和法人会は、税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援するとともに、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する（法人並びに個人事業）経営者の団体である。

(2) 税務行政への協力

税務当局との連絡協調を保ち、あらゆる機会を通じて納税者と税務当局との相互理解の醸成に努め、また、広く税務知識の普及を通じて納税意識の高揚を図り、適正・公平な税制と円滑な税務行政に寄与する。また、税理士会との連携協調のもと、e-Taxやダイレクト納付等に関する広報活動の充実を図り、一層の利用促進を図る。

(3) 事業活動の充実

- イ 納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に寄与するとともに、会員及び地域住民の要望に即したタイムリーな事業内容を企画・立案し、親しまれる法人会として地域に密着した事業活動を展開す
- ロ 税制及び税務関係の研修は、法人会の根幹となる事業として積極的に取り組むとともに、「税のオピニオンリーダー」として、将来を見据えた適正・公平な税制の実現に向け、上部団体を通じ、税制改正要望の具申をするほか、全法連で作成した税制改正提言について、各市市長、市議会議長並びに国会議員に対し要望活動を実施する。
- ハ 大和税務署管内の企業の発展を支援するため異業種交流の機会を拡充する。
- ニ 会員相互の親睦を図るための事業を実施する。
- ホ 企業及び経営者のリスクに対応するため、経営者大型保障制度・任意労災プラン・がん保険等福利厚生制度の推進を図る。

(4) 地域貢献活動の推進

地域社会の一員として、地域に根差した社会貢献活動にさまざまな角度から取り組み、積極的に推進する。

(5) 広報活動の充実

法人会のイメージアップ、知名度向上及び会員増強を図るため、また、地域住民に対し、事業活動内容の発信及び税制に理解を求めため、広報誌の内容充実を図り、さらには、タウン誌等も活用していく。

(6) 組織の拡充強化

- イ 組織の拡充強化については、本部、支部及び部会会員が一丸となり、また、関係機関及び税理士会等との協調のもと創意工夫をこらした増強運動を強力に推進する。
- ロ 法人会組織の基盤である支部・地区の活動の充実強化を図るとともに、支部・地区の再編に取り組むことで、組織の一層の活性化を図る。

2 主要事業計画

(1) 税知識の普及を目的とする事業（公1-1）

イ 新設法人説明会(組織)

目的 税務署及び税理士会と協調し、税務上必要な申請・届出の手続きをはじめ、事業開始に際しての法人税法上の留意点等について理解を促すことを目的として実施する。

対象 大和税務署管内に新たに設立された全法人を対象に2か月に1回開催する。

ロ 決算法人説明会(税制)

目的 税務署及び税理士会と協調し、決算手続を行うに当たっての留意点等を説明し、適正な法人税等の申告が行われることを目的として実施する。

対象 大和税務署管内の決算月を迎えた全法人を対象に毎月1回（3月は2回）開催する。

ハ 法人税法基礎講座(税制)

目的 法人税法及び法人税申告書の作成要領、また、消費税法のあらまし及び消費税申告書の作成要領を理解する目的で実施する。

対象 大和税務署管内の全法人を対象に年1回開催する。

ニ 税法・税制講習会(税制)

目的 税制の改正点について説明し、適正な法人税及び消費税の申告が行われることを目的として開催する。

対象 大和税務署管内全法人を対象に年1回開催する。

ホ 税理士会無料記帳指導(組織)

目的 新設法人説明会の出席者が、法人の記帳処理を円滑に進めることを目的に、出席者の中で希望する者に対し無料で税理士が記帳指導を行う。

対象 新設法人説明会出席者に対し、記帳指導1回は無料とし、法人会入会の場合は3回まで無料とする。

へ 税務研修会（税制）

目的 賀詞交歓会の前に新春講演会を開催し、法人会役員や一般の方が税制の専門家の講演を聞くことにより、より税制の理解を高める。

対象 会員、会員以外の法人及び一般の方

ト 年末調整説明会（税制）

目的 源泉所得税の年末調整の仕方や法定調書等の作成方法について説明し、理解を得て、源泉所得税の適正な徴収と納付が行われることを目的とし実施する。

対象 大和税務署管内の全法人。令和6年度は、綾瀬市オーエンス文化会館で実施予定。

チ 青年部会定例研修会（青年部会）

目的 税法・税制について幅広く研修することを目的として開催する。

対象 青年部会員及び一般の方を対象に年6回開催する。

リ 源泉部会定例研修会（源泉部会）

目的 企業の人事（給与）担当者が、源泉所得税の基礎知識及び改正項目を理解し、また、労務管理の知識を高めることを目的として開催する。

対象 大和税務署管内全法人の人事（源泉徴収実務担当者）を対象に年5回開催する。

ヌ 租税教室（女性部会・青年部会）

目的 大和税務署管内4市の小・中・支援学校の生徒を対象に、国税当局作成のビデオ等を教材に使用し、大和税務署担当官、本会女性、青年両部会員が講師となり、身近な事例を解説し、税の大切さを感じてもらうことを目的として実施する。

また、夏休み期間中に公共施設を会場に、小学生を対象とした租税教室と講演会或いは映画会（公を併せ開催し、引率父兄ともども税の大切さを理解してもらう機会とする。

対象 大和税務署管内4市小・中・支援学校の生徒及び引率父兄を対象とする。

ル 支部研修会（支部）

目的 各支部が、税務・会計・経営・労務等を研修のテーマとし、税全般の知識向上を目的として開催する。

対象 支部内の全法人及び一般の方。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業（公1-2）

イ 大和税務署管内4市における地域イベントへの参加

(e-Tax 推進・支部)

目的 大和税務署管内の大和市、海老名市、座間市、綾瀬市主催イベントに参加し、一般来場者を対象に税金クイズを実施し、税を身近なものに感じてもらう機会を提供するとともに、税の大切さの理解と納税意識の高揚、さらには、e-Tax 及びダイレクト納付等の利用推進を図ることを目的として行う。

対象 一般来場者。

ロ 「税を考える週間」主催事業（事業研修）

目的 税を考える週間に合わせて記念講演会を開催し、地域住民の納税意識の高揚を図ることを目的とする。

対象 会員及び一般の方。

ハ 広報誌による税情報の発信（広報）

目的 大和法人会広報誌「飛翔」を年6回発行し、大和税務署管内4市の「人」「趣味」「食」「歴史」等に関するトピックスを取り上げ、だれにでも親しみやすい紙面づくりをしていくとともに、大和税務署、県税事務所及び各市役所から提供される税に関する情報を掲載し伝達することを目的とする。

なお、青年部会員の編集により年2回、別冊「躍動」を発行する。

対象 会員に対しては郵送し、一般の方にはホームページにアップするほか大和税務署管内4市の公共施設等において配付す

ニ ホームページによる税情報の発信（広報）

目的 大和法人会ホームページに、各種研修会、講習会の開催要項を掲載し、また、国税庁ホームページへのリンクを行うなど、必要な税情報を提供することを目的とする。

対象 会員及び一般の方

ホ 納税表彰式（総務）

目的 大和税務署主催の納税表彰式において、納税意識の高揚並びに税知識の普及推進に対し永年の功労があった者に対し表彰状、感謝状が贈呈されるとともに、納税協力団体として式へ参加及び祝賀会を共催し表彰者を慰労することで、今後の活動意欲及び推進者を育成することを目的とする。

対象 表彰対象者及び本会役員

へ 税の作文表彰式(総務)

目的 「税を考える週間」行事の一環として、大和税務署管内各市の中学生から「税」をテーマに作文を募集し、優れた作品を表彰する。表彰式では関係者が多数出席する中で、受賞者が作品を朗読し、将来の社会を支える若者に税についての更なる理解と意識啓発の機会を提供する。

本会は、納税協力団体の構成団体として審査に当たり「優秀賞」を授与するが、作文募集等の主体は、全国納税貯蓄組合連合会である。

対象 大和税務署管内4市の中学生

ト 税に関する絵はがきコンクール(女性部会・青年部会)

目的 大和税務署管内4市の小学生を対象に、税への関心及び理解を深めることを目的とし、税に関する絵はがきを募集し、優れた作品を上記ホの納税表彰式の場において表彰する。

対象 大和税務署管内4市の小学生

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(公1-3)

イ 税制改正の提言及び提言書の関係機関への提出(税制)

目的 公益財団法人全国法人会総連合においては、毎年、中小企業の租税負担の軽減と合理化、簡素化及び適正公平な税制・税務に関する提言を行うため、会員から意見要望をとりまとめて、法人会全国大会で発表後、関係機関に対して要望活動を行う。本会においても会員の意見要望を取りまとめ、一般社団法人神奈川県法人会連合会を通じて公益財団法人全国法人会総連合に上申している。

更には、大和税務署管内、大和、海老名、座間、綾瀬の市長並びに市議会議員及び国会議員に対し、提言書を手渡すなど要望活動を行う。

対象 役員、税制委員、会員及び一般の方

ロ 法人会、税理士会及び税務署三者による協議会(総務)

目的 決算法人説明会等共催事業の運営、e-Taxの推進等について意見交換を行い、税務行政の円滑な執行に資することを目的として開催する。

対象 東京地方税理士会大和支部の担当役員、本会の役員及び大和税務署幹部職員。

ハ 全国青年の集い（青年部会）

目的 全国の青年経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換や意見交換を行い、今後の活動に活かすことを目的に開催する。本会からも代表が参加する。

対象 青年部会代表

二 全国女性フォーラム（女性部会）

目的 全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換や意見交換を行い、今後の活動に活かすことを目的に開催する。本会からも代表が参加する。

対象 女性部会代表

（４）地域企業の健全な発展に資する事業（公２）

イ 青年経営者のための経営問題講演会（青年部会）

目的 税務・会計・経営・労務等を研修のテーマとし、地域企業の健全な発展を目的として開催する。

対象 大和税務署管内青年経営者、会員及び非会員

ロ 簿記講習会（税制）

目的 仕訳の仕方、帳簿のつけ方、決算書の作成方法等、簿記とその関連事項について学び、誤りのない経理処理により企業会計を健全なものとするを目的に実施する。大和商工会議所主催講習会を後援し、受講者募集等に協力する。

対象 会員及び非会員

ハ 税理士税務相談（事業研修）

目的 税務、税制面で課題を抱えている会員、その他企業に対し、東京地方税理士会大和支部所属税理士による相談機会を提供し、円滑な企業運営に資することを目的とする。

対象 関与税理士がいない会員（無料）及び非会員法人（有料）

二 社会保険労務士労務・年金相談（事業研修）

目的 人事、労務、給与等に関して課題を抱えている会員、その他の企業に対し、社会保険労務士による相談機会を提供し、円滑な企業経営に資することを目的とする。

対象 会員（無料）及び非会員法人（有料）

ホ 弁護士法律相談(事業研修)

目的 法律面で課題を抱えている会員、その他の企業に対し相談機会を提供し、円滑な企業経営に資することを目的とする。

対象 会員(無料)及び非会員法人(有料)

ヘ 経営研修会(事業研修)

目的 企業の発展に資するタイムリーな内容による研修会を開催する。

対象 会員、会員以外の法人及び一般の方

ト セミナーオンデマンド(広報)

目的 専門家の講演や研修をインターネット上で視聴し、企業の経営に活かすことを目的とする。

対象 会員及び非会員法人

(5) 地域社会への貢献を目的とする事業 (公3)

イ かながわ海岸美化活動(事業研修)

目的 相模湾沿岸を中心とする海岸の清掃、海岸美化に関する啓発、美化団体の支援及び海岸美化に関する調査・研究等を行うことにより、海岸の美化を図り、海岸の自然環境の保全と利用環境の創造に寄与することを目的とする。

対象 会員及び非会員

ロ チャリティー事業(厚生・事業研修)

目的 地域の社会福祉の向上を目的に開催されるチャリティー事業の中で募金活動を行い、大和税務署管内大和、海老名、座間、綾瀬の各市に順番に寄付する。

対象 会員及び非会員

ハ 女性部会「税」ミナール(女性部会)

目的 税に係るテーマを中心とした講演会を開催し、参加者の教養を高める一助とすることを目的とする。

対象 会員及び非会員

ニ タオルの寄付(女性部会)

目的 家庭、企業等から未使用のタオルを集め、大和税務署管内4市の社会福祉協議会等に寄付し、地域社会の福祉に貢献する。

対象 大和税務署管内4市の社会福祉協議会及び福祉施設

ホ 地域交流研修会(支部等)

目的 地域の歴史風土或いは福祉、健康等を研修のテーマとし、教養の向上を目的として支部が開催するほか、夏休み中児童向けに映画会等を租税教室に併せて開催する。

対象 大和税務署管内すべての者

へ 女性部会税法・税制研修会（女性部会）

目的 ワンポイント研修会として法人税にとらわれることなく、様々な税を研修のテーマに取り上げ税に関する理解と知識を深めることを目的として年1回開催する。

対象 女性部会員及び非部会員

ト その他の地域交流会・映画鑑賞会（女性部会）

目的 夏休み期間中の大和税務署管内4市の小学生を対象とし、租税教室と併せ講演会或いは映画鑑賞会を開催し、父兄ともども税の大切さを理解してもらうことを目的とする。

対象 大和税務署管内4市小・中・支援学校の生徒及び引率父兄を対象とする。

チ 神奈川県立大和東高校「職場見学体験」支援等

目的 神奈川県立大和東高校のキャリア教育の重要な施策として平成29年度より実施されている「クリエイティブスクール」に対し、学校から求められる生徒支援のためのガイダンスや面接指導等を通じ、生徒が「仕事」や「働くこと」「税」に対する認識を深め、次世代を担う社会人として相応しい職業観や社会観を育成することを目的に支援する。

対象 高校生

(6) 会員の福利厚生及び交流に資するための事業（収益事業等）

イ 人間ドック・生活習慣病検診・PET・CTがん検診（厚生）

目的 会員及び会員企業の社員の健康状態チェックを目的とする。

対象 会員及び会員企業社員及び一般の方

ロ 経営者大型総合保障制度の普及推進（厚生）

目的 経営者や従業員が在職中に病気や事故により、死亡や入院などの事態に遭った場合に、企業を守り、事業が滞りなく継続できることを目的として、生命保険と損害補償保険がセットになった「経営者大型総合保障制度」を企業の福利厚生制度の一環として普及推進する。

対象 会員

ハ 経営保全プランの普及推進（厚生）

目的 労災保険の上乗せ補償制度の「ハイパー任意労災」等を、企業の不測の事態への対処と経営の安定化を目的として普及推進する。

対象 会員

二 がん保険制度の普及推進（厚生）

目的 会員企業で働く個人のための制度である「がん保険」等を、個人の不測の事態への備えを目的として普及推進する。

対象 会員及び会員従業員

ホ 貸倒保障制度の普及推進（厚生）

目的 会員企業の取引先の倒産、又は売上債権の回収が困難になった場合、会員企業の被る損害の一定部分をカバーする貸倒保障制度を企業の不測の事態への対処と経営の安定化を目的として普及推進する。

対象 会員

へ 提携会社割引制度（厚生）

目的 会員企業や会員企業で働く個人の負担軽減のため「コナカ」や「日産レンタカー」と提携し、割引を受けてスーツ等を購入することができ、また、レンタカーを借りることができる制度を実施する。

対象 会員及び会員従業員

ト 新年賀詞交歓会（総務）

目的 新年を迎え、地域の経営者が集い、新年を寿ぐこと、また、異業種交流を目的として開催する。

対象 会員、官公庁職員、首長及び友誼団体長

チ 会員親睦研修旅行会(事業研修)

目的 会員の親睦を深めるため、旅行会を実施する。往復のバスの中では税制に係るDVDを視聴し、意見交換をする。

対象 会員

リ 部会企業交流会（部会）

目的 青年部会、女性部会及び源泉部会ではそれぞれ税務や経営の研修或いは工場見学会を行い、終了後に参加者の一層の親交を深めることを目的として交流会を開催する。

対象 青年部会、女性部会及び源泉部会の部会員

ヌ 女性部会研修旅行会(女性部会)

目的 経営に役立つタイムリーな施設等の見学を行う。バスを利用する際には、車中で税制に係るDVD視聴による研修なども行い、税に関する知識を深めるとともに女性部会員の親交を深めることを目的とする。

対象 女性部会員

ル 支部研修旅行会(支部)

目的 経営に役立つタイムリーな施設等の見学を行う。バスを利用する際には、車中で税務に係るDVD視聴による研修なども行い、税に関する知識を深めるとともに支部会員の親睦を図ることを目的とする。

対象 支部会員

ヲ 支部スポーツ大会(支部)

目的 ボウリングやゴルフ等スポーツを通じて参加者相互の交流を図るとともに、支部会員相互の情報交換を目的として開催する。

対象 支部会員

ワ 商工会議所・商工会会員交流会（組織）

目的 商工会議所・商工会の会員と法人会会員及び両団体に属していない法人・個人事業主の交流の場を設け事業発展の機会を提供するとともに、入会勧奨を図る。

対象 商工会議所・商工会の会員と法人会会員及び両団体に属していない法人・個人事業主